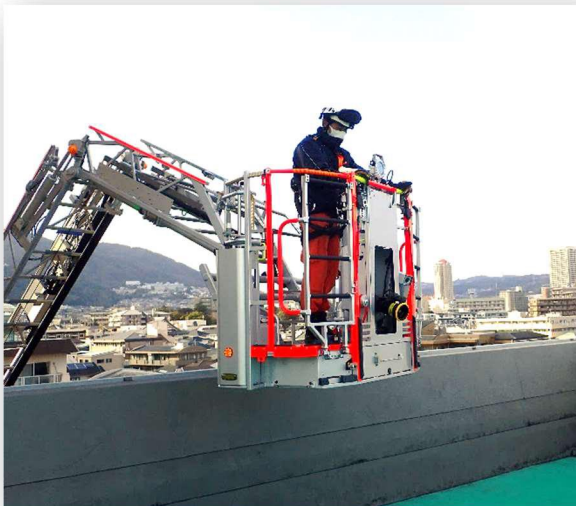


35m級先端屈折式伸縮水路管付はしご自動車

1 諸元性能

全 長 (mm)	11,500
全 幅 (mm)	2,500
全 高 (mm)	3,630
車両重量 (kg)	19,810
乗車定員 (人)	6
総排気量 (cc)	8,860
最大地上高 (m)	35
屈折部長 / 屈折角度	2m/80度
起伏角度	-10度~75度
最大放水量	2,000L/分



2 先端屈折機能

はしごの先端が屈折することで、電線や樹木などの障害物を避けて上から接近することや、高層ビル等のフェンスや手すりに囲まれた屋上での活動をスムーズかつ安全に行うことができます。

3 伸縮水路管

はしご下面に取付けられた水路管が、はしごの動きに合わせてスムーズに伸縮するため、どのようにはしごを動かしても、迅速かつ最大2,000L/分の放水が可能です。

(旧車両では、はしごを伸ばす前にホースを接続し、はしごの動きに合わせてホースをさばく必要がありました。)



4 バスケットとリフターの同時使用

はしご先端についたバスケットと、伸ばしたはしごを上下移動するリフターを同時使用することができます。

リフターは、一度はしごを伸ばしてしまえば、その後は、はしごを伸縮することなく、要救助者を連続で地上まで降ろすことができるため、多くの人を迅速に救出することが可能です。

(旧車両では、バスケットとリフターを付け替え、どちらか一方の使用でした。)



5 スーパーインポーズカメラ

はしご先端のバスケットに小型CCDカメラが設置されており、はしご基部操作装置のモニターで映像を確認しながら遠隔操作が可能です。

6 電動式放水銃

はしご先端のバスケットには、最大2,000L/分放水が可能な電動式放水銃が設置されています。

上記のスーパーインポーズカメラと組み合わせることにより、バスケット内は無人で、遠隔操作により放水が可能です。